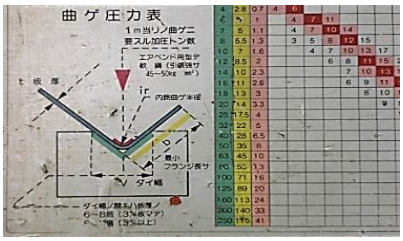
【鋼板V形折り曲げ機ーブレーキプレス】

ブレーキプレス（ベンダー機、折板機等の呼称あり）は、鋼板をパンチ（上型）とダイ（下型）の間に挟み、必要な圧力をかけて折り曲げる板金機械です。必要な圧力は、 ワーク（加工物）の板厚と曲げる長さ（幅）に応じて算出・最適化します。



当社の使用する主な鋼種は、鉄・ステンレス鋼板で共に板厚t=1.0㎜を多用します。

金型のバリエーションは、0.8～4.5㎜まで対応できる種類を揃えています。

可能な曲げ長さは、**MAX約2500㎜です。**

当社の現有機械の加圧力（1000㎜当り）は、**35トン・80トン・100トン・125トン**の4種です。

上下金型のうち**下型ダイ**（Vみぞ幅）は、板厚によって決まるため多く備える必要はありません。板厚の種類数と長さ2500㎜及び各サイズ（5・10・20・50㎜等）に分割した割型、W型・シングル型、背高・低型などです。

上型パンチは、ノーマル・グースネック・直剣・R曲げ芯ホルダーなど折り曲げ形状に最適化させるため豊富に取り揃える必要があります。また箱曲げ等では、先に曲げた辺が次の曲げで干渉するのを避けるために割型と呼ぶ、多種の短サイズにカットした型の組み合わせで適応サイズを作ります。その他特殊曲げとして、ヘミング加工やカール巻きという人にやさしく（傷つけない）・ 強度増し・蝶番シャフト通し用巻き成型など設計要求に応じて専用金型も揃える必要があります。

＜各ブレーキ別金型収納ラック＞